

2026 年度 第 7 期研修生選考試験問題

問題 1 ～問題 25 について、各選択肢の中から一つを選び答えなさい。

問題 1 介護保険制度について正しいのはどれか。

1. 保険者は国である。
2. 第 2 号被保険者は 40 歳以上 65 歳未満の者である。
3. 要介護認定は介護支援専門員（ケアマネジャー）が行う。
4. 通所介護（デイサービス）で機能訓練を受けることはできない。

問題 2 自費で施術を行う施術所が運営するウェブサイトには広告すべき事項はどれか。

1. 標準的な施術料金
2. 施術を受けた患者の満足度
3. 治療効果に関する患者の体験談
4. 施術を受けた患者が改善した割合

問題 3 下肢帯の筋で大殿神経に支配されるのはどれか。

1. 大腿筋膜張筋
2. 大殿筋
3. 梨状筋
4. 内閉鎖筋

問題 4 内側直筋を支配する神経はどれか。

1. 外転神経
2. 動眼神経
3. 滑車神経
4. 顔面神経

問題 5 肩甲骨に停止する筋肉はどれか。

1. 棘上筋
2. 広背筋
3. 前鋸筋
4. 肩甲下筋

問題 6 縫工筋の作用でないのはどれか。

1. 股関節の屈曲
2. 股関節の内旋
3. 股関節の外転
4. 膝関節の屈曲

問題 7 等尺性収縮が起きている骨格筋はどれか。

1. 階段で左足を降ろしている時の右足の大腿四頭筋
2. 腕立て伏せをしている時の上腕三頭筋
3. 片足立ちをしている時の立脚側の中殿筋
4. 持ち上げていたダンベルをゆっくり下ろす時の上腕二頭筋

問題 8 長期間にわたる有酸素運動の効果で正しいのはどれか。

1. 安静時血圧の上昇
2. 骨格筋の毛細血管網の発達
3. 安静時の交感神経の緊張亢進
4. 安静時心拍数の増加

問題 9 腎臓から分泌されるホルモンはどれか。

1. オキシトシン
2. カルシトニン
3. バソプレシン
4. エリスロポエチン

問題 10 血糖を低下させる作用のあるホルモンはどれか。

1. インスリン
2. グルカゴン
3. アドレナリン
4. 成長ホルモン

問題 11 リフトオフテストが陽性の場合の罹患筋はどれか。

1. 上腕二頭筋
2. 上腕三頭筋
3. 肩甲下筋
4. 小円筋

問題 1 2 膝前十字靱帯損傷の検査法はどれか。

1. トーマステスト
2. パトリックテスト
3. マクマレーテスト
4. ラックマンテスト

問題 1 3 K・ボンネットテストを行う時の股関節の屈曲角度で適切なのはどれか。

1. 30度～60度
2. 60度～90度
3. 90度～120度
4. 120度以上

問題 1 4 トンプソンテスト陽性で考えられる疾患はどれか。

1. シンスプリント
2. 大腿二頭筋の肉離れ
3. アキレス腱断裂
4. オスグッド病

問題 1 5 脊柱管狭窄症の発症と関係の深い靱帯はどれか。

1. 棘上靱帯
2. 棘間靱帯
3. 前縦靱帯
4. 黄色靱帯

問題 1 6 高齢者の骨粗鬆症患者でみられる脊柱変形で最も多いのはどれか。

1. 平背
2. 円背
3. 亀背
4. 側彎

問題 1 7 次の疾患の中でレイノー現象の出現が最も多いのはどれか。

1. PSS（進行性全身性強皮症）
2. RA（関節リウマチ）
3. SLE（全身性エリテマトーデス）
4. シェーグレン症候群

問題 18 末梢性顔面神経麻痺の回復過程で出現する後遺症でないのはどれか。

1. 病的共同運動
2. ワニの涙
3. 聴覚過敏
4. 拘縮

問題 19 C7 の神経根症状で見られるのはどれか。

1. ジャクソンテストで拇指への放散痛がみられる。
2. 前腕尺側部に触覚鈍麻がみられる。
3. 橈骨反射が減弱する。
4. 上腕三頭筋の筋力が低下する。

問題 20 上肢の伸筋共同運動が出始めた片麻痺患者のブルンストロームのステージはどれか。

1. ステージ 3
2. ステージ 4
3. ステージ 5
4. ステージ 6

次の患者について、問題 21 に答えよ。

「52 歳の男性。長期の喫煙歴がある。1 年ほど前から咳と痰が続いていて少し動くだけで息苦しさをを感じる。呼吸機能検査（スパイロメトリー）で 1 秒率は 60%、肺のレントゲン検査で横隔膜の平底化が認められた。痰検査では肺炎球菌は検出されていない」。この所見から最も考えられる疾患はどれか。

問題 21 上記の所見から最も考えられる疾患はどれか。

1. びまん性汎細気管支炎
2. 肺線維症
3. 気管支喘息
4. 慢性閉塞性肺疾患（COPD）

次の患者について、問題 2 2、問題 2 3 に答えよ。

「35 歳の女性。事務職員。左側の首の付け根から肩甲骨にかけて強いこり感があり、肩をすくめる動作で同部位に痛みを自覚する。頸部の右側屈 15 度ほどで左後頸三角部に伸張痛を認める。上肢症状はない。」

問題 2 2 上の所見から、施術対象となる筋はどれか。

1. 肩甲挙筋
2. 胸鎖乳突筋
3. 中斜角筋
4. 僧帽筋上部繊維

問題 2 3 上で推定した罹患筋に対する治療点で適切な経穴はどれか。

1. 肩 井
2. 肩外兪
3. 曲 垣
4. 天 窓

次の患者について、問題 2 4、問題 2 5 に答えなさい。

「48 歳の女性。保険の外交員。30 分ほど歩くと右の足背がしびれるようになって来院。患側の太坐骨孔部を押圧すると足背のしびれが再現する。腰痛はない。ケンプテスト陰性、下肢の筋力・腱反射ともに正常。」

問題 2 4 上記の所見から最も考えられる疾患はどれか。

1. 腰椎椎間板ヘルニア
2. 腰部脊柱管狭窄症
3. 梨状筋症候群
4. 腰椎椎間関節の変形

問題 2 5 上で推定した疾患に対する刺鍼点で最も適切な経穴はどれか。

1. 胞 盲
2. 膀胱兪
3. 次 髎
4. 秩 辺

小論文問題

病態の把握とはどういうことか。腰部脊柱管狭窄症を例に説明しなさい。また、その意義について述べなさい。(400 字以内)